

東洋工芸の美



The Beauty of Asian Arts and Crafts

2015年
11月13日(金) -
12月20日(日)

開館時間=午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日=毎週月曜日(ただし11月23日は開館)

入館料=一般600円/高・大生400円

(団体20名以上、各100円引)

中学生以下無料

(ただし保護者の同伴が必要です)

※障害者手帳をお持ちの方は100円引、

その介護者1名は無料です

講演会=2015年11月30日(月)(午後2時～3時30分)

場所:旧大連航路上屋2階ホール

演題「東洋工芸の魅力-陶磁器を中心に」

講師:八波浩一(出光美術館学芸課長代理)

(予約:定員150名、聴講料700円)

※当日は予約者のみ入館可

列品解説=第2、第4日曜日(午後2時～、午後3時～)

住所=〒801-0852

福岡県北九州市門司区港町7-18 旧大阪商船2階

JR門司港駅より徒歩1分

(門司港レトロ地区内、門司港ホテル前)

※専用の駐車場がありませんので、

周辺の市営駐車場をご利用ください

TEL=093-332-0251

主催=出光美術館、出光佐三記念美術館、出光興産、毎日新聞社

(上から)色絵金彩宝相華文台鉢 ベトナム 15-16世紀

青花秋草文壺 朝鮮 朝鮮王朝時代

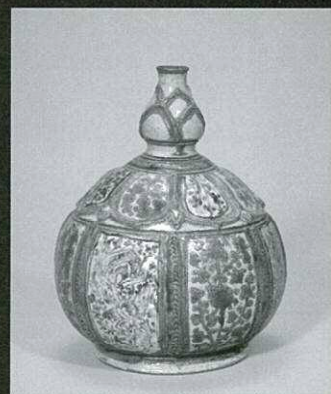
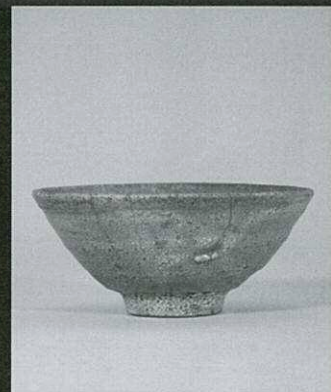
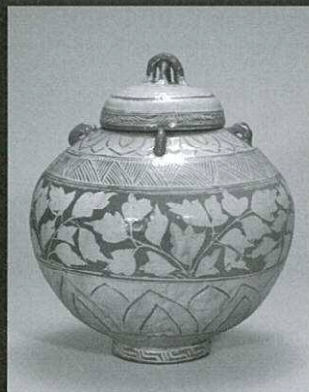
灰釉刻文双耳壺 中国 戦国時代

青磁刻划牡丹唐草文瓢形水注・水盤 朝鮮 高麗時代

東洋工芸の美

多様な文化・伝統に根ざしつつ、多彩な美術作品を育んできた東洋の国々。出光コレクションを代表する中国の原始・古代の土器や朝鮮陶磁、ベトナムやタイといった東南アジア諸国の陶磁器を中心に、魅力あふれる東洋の工芸美の世界をご紹介します。同じアジアの国でありながら、日本とは違った美の世界を生み出した各国の作品を、同時代の日本を代表する優品とともにお楽しみください。

- ① 粉青沙器象嵌牡丹文共蓋四耳壺 朝鮮 朝鮮王朝時代
- ② 井戸茶碗 銘 奈良 重要美術品 朝鮮 朝鮮王朝時代
- ③ 金銅仏立像 中国 太和8年(484)
- ④ 褐彩草花文瓢形瓶 タイ 15世紀



展覧会スケジュール [2015. 4 - 2016. 3]

「仙厓と九州の茶陶」

2015年4月24日(金)→6月21日(日)

博多の禅僧・仙厓(1750~1837)が手がけた禅画は、身近なテーマと愛らしい表情がその魅力です。難解な禅の教えは仙厓の絵筆にかかれれば、たちまちに庶民の目線でもわかりやすく語り出されます。しかもそれらは現代の私たちにも共感できるものとなっています。本展では出光コレクションが誇る仙厓書画の代表作、約30件を厳選。また九州ゆかりの古唐津、高取の茶陶も合わせて展示し、茶禅一味の世界に親しみます。

「柿右衛門と鍋島」

2015年6月26日(金)→9月13日(日)

九州に誕生したやきものの華、柿右衛門と鍋島。従来のやきものの概念を打ち破り、磁器という最新の技術力を駆使して、日本各地へ、そして世界へと進出してゆきました。柿右衛門は輝くばかりの白さと愛らしいデザインでヨーロッパの王侯貴族を魅了し、鍋島の驚くべき完成度は、將軍家への献上品にふさわしいものでした。日本発・九州発の文化力が凝縮したその世界を、どうぞご堪能ください。

「やまと絵と水墨画」

2015年9月18日(金)→11月8日(日)

日本に暮らす人々にとって身近なテーマを、色とりどりの絵の具で鮮やかに描き出した「やまと絵」。かたや、もともと中国で生み出され、発展した水墨画は、墨の濃淡の変化によって、対象の質感や遠近感をたくみにあらわしました。やまと絵の「色」と、水墨画の「墨」——この展覧会では、日本絵画の長い歴史に脈々と流れるふた筋の水脈を、出光コレクションによってたどります。

「東洋工芸の美」

2015年11月13日(金)→12月20日(日)

開催中

「桃山の茶陶」

2016年1月8日(金)→3月27日(日)

志野・織部・古唐津——桃山時代の茶の湯に使われたやきものは、世界的にきわめて独創的な「やきもの美」を築き上げました。ゆがみ、割れ、染みといった負の要素にこそ美しさを見だし、これを積極的に創造したのです。激動の桃山時代を背景に、千利休、古田織部といった茶人たちによって掬いとられた日本美の粋を、出光コレクションから厳選した作品によってわかりやすく解き明かします。



【交通】
JR門司港駅より徒歩1分
(門司港レトロ地区内・門司港ホテル前)
九州自動車道 門司ICより8分
北九州都市高速道路 春日ランプより5分

出光美術館(門司)

〒801-0852 福岡県北九州市門司区港町7-18 旧大阪商船2階

【TEL】093-332-0251

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館) 年末年始および展示替期間

【入館料】一般600円/高・大生400円(団体20名以上 各100円引) 中学生以下無料(ただし保護者の同伴が必要です)

*障害者手帳をお持ちの方は100円引、その介護者1名は無料です

【URL】<http://www.idemitsu.co.jp/museum>

Idemitsu Museum of Arts, Moji

7-18, Minatomachi, Moji-ku, Kitakyūshū-shi, Fukuoka, 801-0852

【Tel】093-332-0251

【Open】10:00a.m. - 5:00p.m. (Entrance Until 4:30p.m.)

【Closed】Monday

(The museum will be open when Monday is a national holiday.), the year-end and New Year's holidays, and for change of exhibits.

【Admission】

Adults ¥600/ High School & University Students ¥400 (Groups <20 or more) ¥100 Discount)

*¥100 Discount for Persons with Disability (with Presentation of the Physical Disability Certificate and Free Admission for 1 Caretaker).

【URL】<http://www.idemitsu.co.jp/museum>